

令和2年度、居宅支援課は6人のメンバーでスタートしました。コロナ禍の中、在宅介護においても感染予防と生活支援との狭間で、利用者様やご家族と日々向き合い支援しています。南アルプス市社会福祉協議会では、質の向上や多職種連携の視点を強めるため課を越えて毎月事例検討会を行い学びを深めています。10月21日には、居宅支援課が事例提供しました。利用者様が「いつまでも住み慣れた地域で暮らし続ける社会」が実現できるよう、あらゆる視点から意見交換を行いました。

